



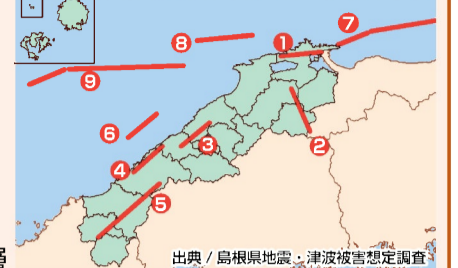
# 雲南市地震防災マップ (危険度マップ)

このマップは、島根県が行った島根県地震・津波被害想定調査において、地震動、液状化危険度をもとに構造・建築年等の建物データから全半壊の被害量を推定したものを重ね合わせ、最大となる被害棟数を250mメッシュで表したものです。

「島根県地震・津波被害想定調査報告書(H30.3)」において、雲南市に影響をおよぼす地震の原因となる断層は以下のとおりです。

- ① 宍道断層
- ② 宍道湖南方断層
- ③ 大田市西南方断層
- ④ 浜田市沿岸断層
- ⑤ 弥栄断層帯
- ⑥ 浜田市沖合断層
- ⑦ 鳥取県沖合(F55)断層
- ⑧ 島根半島沖合(F56)断層
- ⑨ 島根県西方沖合(F57)断層

実際に発生する地震では、震源位置や規模によってマップに示す危険度も変わる場合があります。

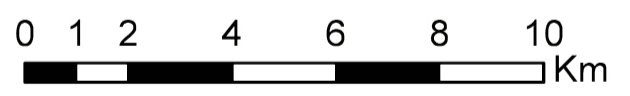
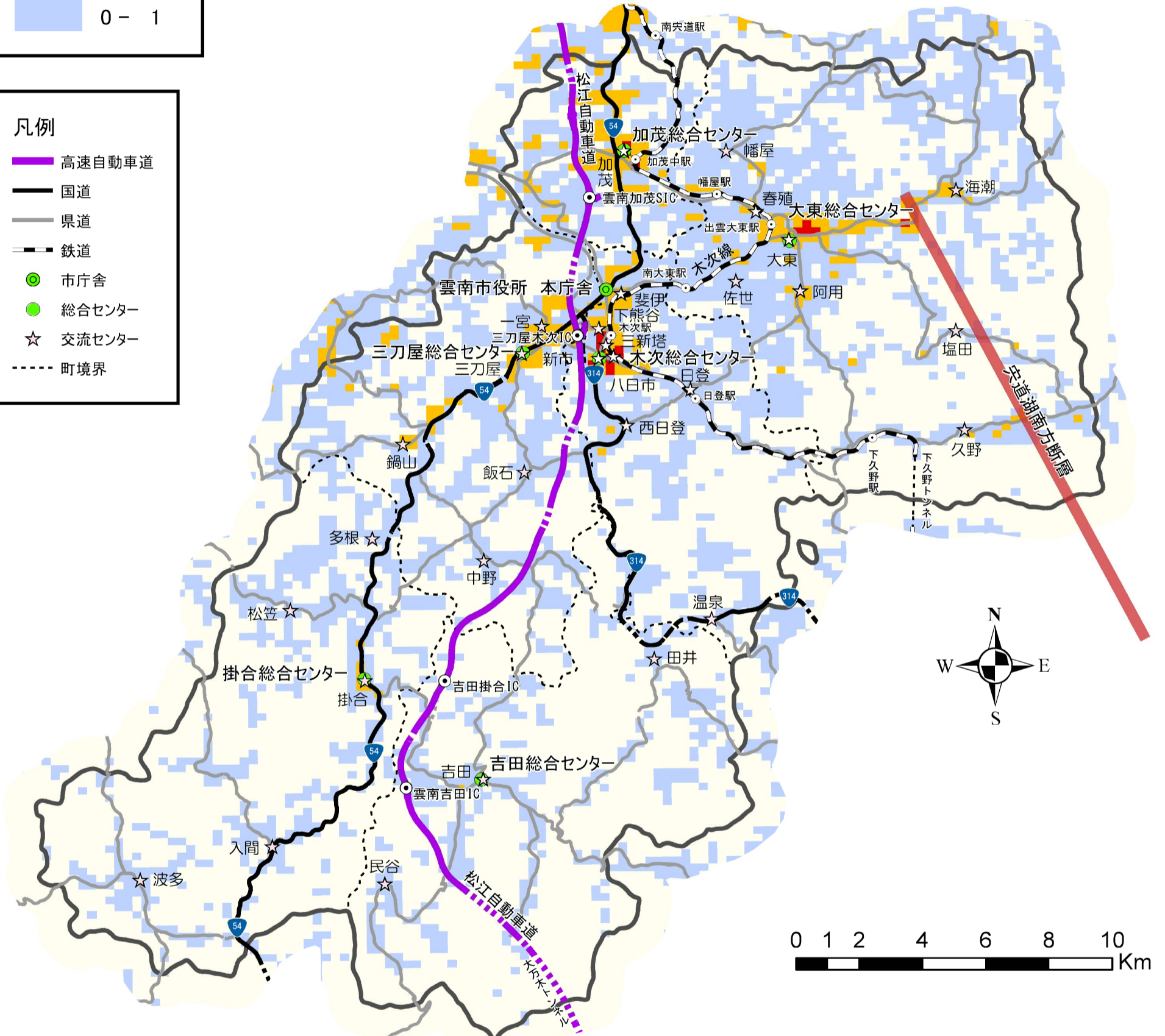


## 全半壊(棟数)



## 凡例

- 高速自動車道
- 国道
- 県道
- 鉄道
- 市庁舎
- 総合センター
- 交流センター
- 町境界



### ①住宅の耐震対策について

過去の大規模地震では、昭和56年5月以前に建てられた木造建築物に大きな被害がでています。地震から命を守るためには住まいが壊れないことが重要です。建物が安全かどうか、専門家による「**耐震診断**」を行い確認しましょう。安全でないと診断された場合は、「**耐震補強工事**」を行いましょう。

### ②ブロック塀の耐震対策について

過去の地震でブロック塀の倒壊によって犠牲者が発生しています。ブロック塀は通行者にとって非常に危険です。ブロック塀が安全かどうか「**安全点検**」を行いましょう。

### ③家具の耐震対策について

地震によるケガの防止、安全な避難経路を確保するために家具の転倒止対策を行いましょう。

- ・タンスや棚の転落防止
- ・窓の食器棚などのガラスの飛散防止
- ・テレビ、冷蔵庫などの家電製品の転落・落下防止
- ・避難ルート確保のため、出入口や通路をふさがらないような家具の配置

### 1 建物の耐震化

筋かいなどの壁の補強や増設  
土台や柱などの劣化部分補修・接合部補強  
基礎補強、屋根の軽量化など

### 2 ブロック塀の耐震化

日頃の維持管理  
危険なブロック塀の補修・撤去

### 3 家具の耐震化

家具などの配置見直し、固定化など

